

平成 30 年度 第 2 回理事会 議事録

1. 日 時 : 平成 30 年 6 月 9 日(土) 13:30～14:30
2. 場 所 : 八戸グランドホテル(10F スカイバンケット)
八戸市番町 14 番地 Tel.0178-46-1234
3. 出席者 : 小島 佳也、三上 英子、藤田 絵理子、野坂 知加、三上 昭夫、三上 ルリ子、
木津 綾乃、柴田 絵里子、田代 博美、津田 昭子、櫛引 美穂子、太田 孝雄、
濱谷 修、吉岡 治彦、宇野 善成、成田 好孝、吉田 泰憲、中村 智代、
十文字 礼子、佐々木 久、山本 沙織、番場 隆彦、三橋 淳治、丸 光夫
欠席者 : 石山 雅大、齋藤 浩治、野坂 嘉友

定款第 5 章第 32 条及び諸規定により、議長に小島会長があたり、書記に柴田理事が指名され、審議が行われた。

【報告事項】

1) 第 1 回理事会議事録報告

資料として配布された『平成 30 年度 第 1 回理事会議事録』に従って小島会長より報告があり、議事録内容の了承を求めたところ、出席者全員が異議なく了承した。

2) 学術部経過報告

石山学術部長不在のため、小島会長より以下のとおり報告があった。

- ・ 6 月 10 日(日)の昼に学術会議を開催する。生物化学分析部門の部門長、副部門長が未定のため、早急に決めるようにして頂きたい。

3) 公益部経過報告

齋藤公益部長不在のため、藤田常任理事より以下のとおり報告があった。

- ・ 7 月 28 日(土)に弘前大学保健学科、弘前大学附属病院を会場として高校生向け臨床検査技師ガイダンスを開催する予定で、先週各高校に案内を送付した。今年も多数の申し込みがあると思われる。後日実務委員の協力をお願いする。

4) 渉外部経過報告

三上渉外部長より特になしと報告があった。

5) 事務局経過報告

野坂事務局長より、配布資料に基づき以下について報告があった。

- ・青臨技関連経過報告
- ・北日本支部関連経過報告
- ・日臨技関連経過報告
- ・関連団体経過報告

小島会長より以下の要望があった。

- ・日臨技関連について、「検体採取等に関する厚生労働省指定講習会」の受講率は全国では7割であるが、青森県は5割をわずかに超えた程度である。7月21,22日(土,日)仙台市で開催される講習会はすでに定員となっているが、10月27,28日(土,日)については近日中に公開されると思うので、まだ受講していない会員には施設からも協力をお願いしたい。来年度は最後の年であり、仙台市での開催は1回のみとなる可能性もあるため、できるだけ早く受講して頂きたい。
- ・関連団体について、7月7日(土)青森市で開催される「青森県医師会 医師・検査技師卒後教育研修会」に、特別講演で天理医療大学の松尾先生がいらっしゃるのでは是非参加して頂きたい。

【議 題】

1) 平成30年度定時総会について

野坂事務局長より平成30年度定時総会議事運営、役員割り当てについて説明があった。上記の事項について理事に諮ったところ了承された。

2) 第45回青森県医学検査学会について

田代学会長より以下のとおり説明があった。

- ・例年にも増して演題数が多く、2会場で演題発表が行われる。受付は2階、第2会場は1階にあるため、受付をせずに第2会場に入る会員がいた場合は受付へ案内をお願いしたい。

小島会長より県学会運営の経過について以下のとおり説明があった。

- ・書類上の手続き等については青臨技事務局が担当し、その他特別講演、公開講演、講師決定等については支部主体で行っていたが、各支部からの意見もあり、理事会で協議した結果、学術や部門長などの意見も取り入れていくことになり現在に至っている。未だ分担については曖昧な部分もあるが、今後も県全体で青臨技事務局と各支部が連携をとり運営して頂きたい。

上記の事項について理事に諮ったところ了承された。

3) その他

藤田常任理事より、配布資料に基づき北日本支部学会に関して以下項目の進捗状況について説明があった。

1. 協賛申し込み状況
2. 日臨技からの運営費入金
3. 学会企画関連
4. プログラム集
5. 託児所
6. 学生フォーラム
7. 情報交換会、スタンプラリーなどのお楽しみ企画
8. WEB アンケートシステムのテスト
9. 打合せ日程

小島会長より医療法の改正に関する説明があり、12 月施行に向けて 11 月の北日本支部
学会では日臨技常務理事から詳細等を説明して頂く予定であるとの報告があった。
上記の事項について理事に諮ったところ了承された。

議長は以上をもって審議を終了したことを告げた。

会 長 印

監 事 印

印